

降誕節第3週 主日礼拝

2016年1月10日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)	司会者
招きのみことば	『へブル人への手紙』3章12-15節	司会者
※開会の賛美	新聖歌7「主のみいと」	司会者
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	司会者
代表祈禱		司会者
感謝の賛美	新聖歌175「胸の奥に」	司会者
聖書朗読	『使徒の働き』13章13-41節(新約254頁)	司会者
聖書黙想		司会者
説教	「きょう、信じよう」	近 伸之牧師
黙想		司会者
※応答の賛美	新聖歌211「天なる喜び」	司会者
感謝の献金	(新聖歌58)	司会者
感謝祈禱		片山 敬子姉
諸案内	(来信および集会案内)	司会者
諸報告	(来会者紹介および報告)	近 伸之牧師
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	司会者
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	司会者
※祝福の祈り		近 伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7)	司会者

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

司会	片山 健司兄	映像・録音	片山 勝三兄	CS担当	佐藤 繁実兄
集會	笹川 清子姉 小山 千春姉	演奏・操作		掃除	小川 柳子姉 長谷川睦子姉
		説教の録画	山崎 敬典兄		

説教メモ

- パウロの最初の説教
今日の箇所は、『使徒の働き』に記録されている、パウロの最初の説教である。その内容は、ペテロ(使徒2-3章)、ステパノ(7章)が語った説教とよく似ている。
- 説教の枠組
①ユダヤ人の歴史(16-25)。最も愛された神の民である彼らでさえ、神に従い通すことができなかった。
②救い主の到来(26-37)。ユダヤ人から生まれたイエスは、十字架と復活を通して救いを与えられた。
③信仰への招き(38-41)。律法(人間の努力)ではできなかった救いは、イエスの信仰のみが可能にする。
- 適用
私たちはだれもがやがて神の前に立ち、さばきを受けなければならない(同じことが、仏教や神道などでも認められる)。そのときに唯一の中保者となってくださるお方を、きょう、信じなければならない。

個人、団体からの来信

2016年1月10日

新潟山形宣教会会議開催の公示(1/26火 19:00-新潟福音教会にて) /
ライフラインラリー地区連絡会のお知らせ(2/8月 午後7時から9時 新潟福音教会にて) /
「新潟朝禱会通信」第152号

先週の集会出席者数

1/3(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 子ども 成人男性- 幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 4名 成人女性2		
1/3(日)	第一礼拝	男3 女3 計6	1/4(月)	※月に一回、実用書道教室を開催
	聖餐礼拝	男10 女17 計27 子4	1/6(水)	月曜家庭集会 (休会)
	夕 拝	男1 女1 計2	1/6(水)	阿賀野祈禱会 男3 女6
			1/8(金)	しゃべり場タビタ 男- 女4 子1
			1/8(金)	金曜祈禱会 男- 女3

諸集会のご案内

		※月に一回、実用書道教室を開催	次回は1/18月
1/11(月・祝)		月曜家庭集会	休会とします。次回は1/18月
1/13(水)	午後7:30	新潟山形僚禱会	教会堂 司会：片山 初子姉
1/15(金)	午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊 智子姉宅にて 問合せ先：小山 千春姉
1/15(金)	夜	金曜祈禱会	教会堂

1/17(日) 降誕節第4週

第一礼拝 午前8:00	司会：近 伸之牧師 説教	献金：片山 勝三兄 音響	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司会：横山 洋平兄 集会：横堀 信子姉 小山 千春姉	音響・映像：片山 勝三兄 奏 楽：近 ゆかり姉 説教の録画：山崎 敬典兄	感謝祈禱：片山 初子姉 掃除：片山 敬子姉
	前奏：わが祈りを聴き給え 応答：316	開会：8 派遣：54	感謝：176
主日の予定	カナン訪問	午後2:00～	司会：小林 洋子姉
夕拝 午後7:30	司会・説教：近 伸之牧師		

報 告

- 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝いたします。礼拝の後は昼食をいただき、午後は定例役員会などを行います。
- 青年による新年会の感謝
昨日当教会で青年主催の新年食事が行われ、子どもや他教会の方も含めて18名程が集い、良き交わりを持つことができました。若者たちの日々の歩みや、家庭の祝福を祈りましょう。
- 宣教区新年聖会について
明日午前10:00より、万代市民会館において新年聖会が行われます。当教会より20名程が参加する予定です。配車など確認したいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

十字架がキリスト教のシンボルとなっていることはどなたもご存じでしょう。でも、その十字架の意味するところが何であるかをご存じない方が多いのではないのでしょうか。もちろん、そこには深い意味が多くあるわけですが、イエス・キリストが釘づけられた十字架は、少なくとも次の四つを表わしています。

【①人間の罪の醜悪さ】

ひとりの青年が集会の後、話し終えた説教者、「先生、十字架の話はあまりしないほうがいいと思います。あまりにも醜悪ですから」と言いました。すると説教者、「確かに十字架は醜悪ですよ。しかし、その醜悪さは十字架にかかられたキリストの醜悪さではなく、私たち人間の罪の醜悪さではないでしょうか」と答えたのです。どうしてあそこまでむごたらしい死に方を。それは、そうまでなさなければならなかったほど、私たちの罪が醜悪であるということにはほかなりません。

【②神のさばきの厳しさ】

キリストは十字架上で、「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか」と叫ばれました。それは決してキリストの弱音を意味するものではありません。罪を徹底的に憎み、完膚なきまでに罪を罰せずにはおかない、神のさばきの厳しさを一身に受けられたキリストのうめきだったの

です。まるで、避雷針のように、私たちに臨むべき神の怒りが、キリストの上に集中してしまったのです。

【③神の愛の豊かさ】

私がある方からいただいた壁掛けに、英語ですがこのようなことが書いてあります。「あなたはどれだけ私たちを愛されるのですかと、主イエスにおたずねした。するとイエスは、はい、これだけですと両手をひろげ、こうして私は十字架にかかってあなたのために死にました、と答えられた。十字架の上に釘づけられて、もろ手をひろげておられるキリストの姿は、私たちを限りなく赦してくださる、限りのない愛を表わしているのです。

【④救いの確かさ】

私たちが救われるのは、キリストの教えや、キリストのなされた行いに倣っていこうとすることによるものではありません。聖書に「十字架のことばは、...救いを受ける私たちには、神の力です」(第一コリント1:18)と記されているように、十字架においてなし終えられた贖いの業こそが、私たちの救いの唯一の根拠です。その十字架を信じる時、そこに神の力が働いて、救いの業がその人のうちになされていくのです。十字架の事実だけが、私たちの救いを確かなものとするのを知ってください。



「万両 (マンリョウ)」はヤブコウジ科に属し、冬に深紅の小さな実をたくさん結ぶ。同じく冬に実をつけるのが「千両」(センリョウ科、写真右下)。こちらはつける実がだいぶ少ない。

2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

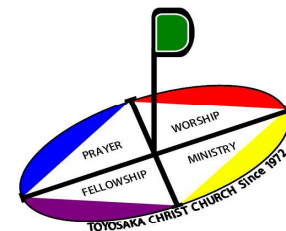
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: info@toyosakakyokai.com

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



1/16(土)「ゴスペル落語②」福音亭パスタ(淵野弘司牧師・写真)

メッセージ: 安海靖郎

昨年、大阪で行われた「ゴスペル落語会」の様子を2週にわたってお届けします。この「落語会」は、落語家・女優として活躍している露のききょうさんが企画したもので、落語を愛好するキリスト教会の牧師や信徒が、聖書を基とした落語を披露したものです。2週目は、落語会の様子とともに、「福音亭パスタ」という高座名で活動する大津福音自由教会の牧師、淵野弘司さんの落語を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。